Town Topics

力走！激走！爆走！

若さあふれる走りで沿道を盛り上げた尾長谷選手

ベテランの域に達し、円熟味を増した走りを見せた石塚選手

２月20日～24日の５日間にわたり、第57回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、最終日に錦江路を12名のランナーが疾走しました。中でも、日置地区で出場した石塚正太選手（半下石自治会出身）が力強い走りを見せると、沿道からは「正太キバレ！」「正太ファイト！」と一際大きな声援が飛び、石塚選手もそれに応えるよう懸命の追い上げを見せました。

今回、肝属チームには尾長谷大志選手（郷ノ原自治会出身）が２年連続で選ばれ、若さあふれる力強い走りで大会を大いに盛り上げました。

肝属チームは昨年の成績を下回る結果となりましたが、ひたむきな走りで錦江町に元気と感動を与えてくれたことと思います。

来年はまた、石塚・尾長谷両選手に続く地元選手が多く出走することを期待します。

いらっしゃい！いらっしゃい！

多くの来場者で賑わうフリーマーケット会場

一心不乱にそばを打つ参加者

２月28日、神川中学校跡地利用検討委員会主催のイベント、「第一回フリーマーケット in 錦江町」「第一回そば打ち教室」が旧神川中学校において開催されました。

「第一回フリーマーケット in 錦江町」は青空の下、旧神川中学校グラウンドに35区画の即席のお店が並び、リサイクル衣料、おもちゃ、骨董品などが所狭しと並べられました。町内外から多数の来場者が訪れ、皆さん口々に「フリーマーケットにはとても良い場所」「今後も継続して開催してほしい」などと話され、来場者・出店者が一つになって陽春の青空市を楽しんでいました。

また、同時開催の「第一回そば打ち教室」は調理室で行われ、地域住民の指導のもと16名がそば打ちの基本的な手順を習いました。参加者からは「良い勉強になった」「今まで買って食べていたが今後は自分で作りたい」などの声が聞かれ、こちらも大盛況のうちに幕を閉じました。